



“ほっと”なネットワーク

かんちゃん通信

こいのぼり号

第16号

2021年5月5日発行

第50回記念かんちゃんホットルーム
・第3回多文化共生フェスタ in あづち

参加者 午前 51人 午後 63人

コロナ感染拡大防止のため、午前の部と
午後の部の2回に分けて開催しました。



子どもたちが音楽を聞いて
独創的に表現していく。

“こんなことができるよ”と。
子どもたちの自然の姿。
それが内面からあふれて
くる！（ミゲル・リマさん）

『セリフのない演劇（テーマ：自由な惑星）』

いきいきと表現する 子どもたち

ミゲル先生と6人の

子どもたち

「たむたむ畑」の演劇部（東近江市）

演じる子どもたちと、観る
人の“息が通いあった空間！”
とっても心地よかったね♪

「命の誕生」→



多くの方々のご支援により、「かんちゃんホット
ルーム」は、第50回を迎えることができました！
今回は、「第3回多文化共生フェスタ in あづち」と
あわせて3月29日に、安土コミュニティセン
ターの大ホールで開催しました。新型コロナウイルス
感染防止対策にご協力をいただき、ありが
うございました。



↑「音楽を聞きながら、
自然と動き出す子どもたち」

愛の音のキャッチボール♪



バケツドラム!! DA ドドンガドン!!

ホットルーム・フェスタの後半は、西川修平さん（ドゥニアダンシの演奏メンバー）のリードで、参加者が「世界にひとつのマイドラム」（“バケツドラム”とネーミング）を作りました!!

その後、「ドゥニアダンシ」の皆さんによる迫力ある打楽器の演奏を聞いたり、作った“バケツドラム”をたたいたり・・・リズムあそびの世界は、集まった参加者の心をあたたかくつないでくれました。

今回は、ブラジルの“ポンデケイジョ”とカップスープのプレゼントが(^_^♪



材料は、ダストボックス(7.5ℓ)に色のガムテープを貼って、マスキングテープやポスカなどで装飾をして出来上がり。たたくバチは、菜箸を使いました。簡単に出来ますよ! 皆さんの感想をご覧くださいね。

第50回記念かんちゃんホットルーム ・第3回多文化共生フェスタ in あづち

多彩な内容の2時間(^_^♪

＜午前の部 10:30～12:30＞ ＜午後の部 14:00～16:00＞
開会メッセージ&「50回記念コーナー」
～写真と「O×クイズ」でふり返る“かんちゃんホットルーム”～
パート① セリフのない演劇 ～ミゲル先生と6人の子どもたち～
パート② ワークショップ
世界にひとつの楽器を作ろう～バケツドラム!! DA ドドンガドン!!～
パート③ リズムの世界 de あそぼう♪
～アフリカリズムの演奏グループ「ドゥニアダンシ」の皆さんとともに～
閉会のメッセージ

子どもたちの声



「楽しかった～！さいこ～～！！」
 「とくにたのしかったのは、ドラム作りです。
 オリジナルなものが作れるからです。」

- たいこ作りがとても楽しく、集中してしまいました。今日は、初めて出会う人でいっぱいでしたが、とても楽しかったです。
- ○×くいで、5もんちゅう2もんせいかいして、うれしかった。げきがおもしろかった。
- たいこを作るのがたのしかったです。
- とても楽しかったです。次は、もっといろんな楽器を作りたいです。
- みんなで楽しくできました。また次回も来ようと思います。
- 今日、一番たのしかったことは、丸ばつクイズと、たいこづくりです。タイコたたきも楽しかったです。またしたいです。
- とてもたのしかったです。また、家で、シールをはったりして、たいこをならしします。

ミゲル先生と6人子どもたちの声

「緊張した！」
 「1回目は緊張したけど、
 2回目は楽しかった！！」
 「またやりたい！今度いつ
 するの？」
 「たのしかった！」
 「おもしろかった！」

*ミゲル先生のメッセージ・・・
 5ページに掲載しています。



おとなの皆さんの声

- まさに心がムズムズ、身体も踊り出してしまう、終始、楽しいイベントでした！子どもたちが、ず～っと楽しんでいるのが伝わってきて、私も楽しくなっていました。
- とっても楽しかったです。かんちゃんかんちゃんの小さな家ならではのカラーがあって、他ではなかなか味わえない一体感を感じることができて、とても良かったです。次回も楽しみにしています。
- 子どもの劇、とても興味深かったです。劇の音楽もとてもよかって引き込まれました。コロナウイルスで大変な時期ですが、開催していただきありがとうございました。
- たむたむ畑さんたち、伸び伸びしてて、笑顔がすてきでした。バケツドラム初めてでした。手軽で面白いですね。ドゥニアダンシさんたちと一緒に音で遊べて楽しかったです。
- いえにあるもので、たいこをつくるなんて、おもいもよらなかったですが、つくってみたら、素晴らしいおとがでて、それとリズムにあわせて、とてもたのしかったです。また、いえで、かそくとみんなで、たいこをたたきながらおどりたいとおもいます。
- クイズあり、演劇あり、楽しい時間を過ごせて素晴らしかった。
 - 童心にかえり楽しいひとときでした。
 - 最高！！！！
心が解放されました♡
企画してくださり、感謝です。



かんちゃんホットルーム「50回記念コーナー」

写真と「〇×クイズ」でふい返しました♡

「〇×くいで、5もんちゅう2もんせいかいして、うれしかった。」

～参加者の感想より～



あなたは何問
できるかな？

一緒に考えてね♪

「問題が正しいときは〇」「まちがっているときは×」だよ



「〇×クイズ」 第1問

第1回交流会は、2014年の12月でした！！さて、そのときみんなで作ったのは③の「おにぎり」でした。

〇× どちらかな？

【ヒント ①パン ②ピザ ③おにぎり】

「〇×クイズ」 第2問

かんちゃんホットルームは、今回で50回になります。これまでの参加者を数えると、②のべ約1200人になります。すごいね！

〇× どちらかな？

*数字は延べ人数

【ヒント ①600人 ②1200人 ③1800人】

「〇×クイズ」 第3問

みんなで作ったメニューの中から・・・このミーゴレンという焼きそばの料理は、ブラジルの料理です。

〇× どちらかな？



「〇×クイズ」 第4問

もうひとつみんなで作ったメニューの中から・・・ブラジル料理の「エスフィーハ」は、このなかの一番前にあるパンです。

〇× どちらかな？



「〇×クイズ」 第5問

2年前に「かんちゃんホットルームを色でたとえると何色？」と、約250人に尋ねました。一番多かったのは、③のオレンジでした。

〇× どちらかな？

【ヒント ①虹色・レインボー

②水色・青

③オレンジ】

※答えは、6ページにあるよ！



手づくりの「〇×札」ありがとうございました！

前日の会場準備のとき、民生委員さんと人権・福祉部会の皆さんに画用紙と割りばしで、80人分の手作りの「〇×札」を作っていただきました！！



交流のひろば

今回の「交流のひろば」は、ホットルーム・フェスタのイベントを“演出”していただいた方々からのメッセージを紹介します。

今回のバケツドラムの仕掛け人？！

ドゥニアダンスの演奏メンバー

西川 修平さん

「はじめまして」という人に会おうと、何を話したらいいか分からなくなることはありませんか？その時に、お友達と簡単に仲良くなる方法は、『なにか』を一緒にしてみる事です。今回は、バケツドラムを皆で作りましたね！次は何をしようか？



僕たちは、リズムの中で生きています。

- ・夜寝て朝起きる 1日のリズム。
- ・お腹が減って食べて満足の 栄養のリズム。
- ・息を吸って吐いての 生命のリズム。

ドラムや太鼓は、僕たちにとって、大切な『リズム』で遊べる楽器なのです。僕は、みんなと一緒にドラムが出来て幸せです。皆で作った音が楽しくて、いつのまにか踊っていて、手を叩いたり、歌ったり、笑顔になれる様な時間を、僕たちは作る事が出来るのです。

大切な事は『楽しむ』事です。ドラムの上をバチや手で、歩いたり、走ったり、スキップしたり。さぁ楽しくなって来ましたね！

ぜひかんちゃんと一緒に、ドラムで遊んでみてください。その時はかんちゃんライブハウスになりますね！楽しみ！

子どもたちの成長が あきらかに感じとれました！

たむたむ畑の演劇部

保護者より

ひとつの劇中で、子どもたちの成長が見てとれました。ごちゃごちゃすることも大いにある子どもたちの練習を、毎回、親も見守っていました。

1回目の公演を終えて、一番歳上（10歳）の子が、みんなの動きの順を、ミゲルさんと確認しなおしていました。「次は、絶対完璧にやる！」という気持ちが、自分の中から生まれてきたようでした。さらに、2回目の発表の出来が、かなり違った！子どもたちの成長が、あきらかに感じとれました。

ある程度の緊張感の中、演劇を発表しながら成長するたくましく微笑ましい姿。“「楽しい！」と感じる子どもの感情”を大切にりとくんできた「たむたむ畑」初の演劇活動。

いつもスムーズにいったわけではありませんが、子どもも親もミゲルさんも、話をしながら、試行錯誤しながらだったことが、かえってよかったのではないかと思います。

またミゲルさんの演劇活動に、興味のある方は、東近江・たむたむ畑のやっちゃんまで、お知らせください。



キラキラ、いい顔をしていた子どもたち！

演劇のワークショップを指導・演出 ミゲル・リマさん

[訳：浦田広美さん]

昨年の11月から演劇のワークショップ（月2回）に取り組んでいます。

初めての発表となった今回のイベント、午前と午後の2回を通して思ったことは、「とてもよかった！」ということです。それは、子どもたちが、自分たちでエラーに気づいて、互いにアイディアを出したり、声をかけあったりして、自分たちでよくしようと取り組んでいました。そこが、すごくよかった！

午前の1回目を終えた後、お昼を食べながら「何か、これ、順番おかしいで」などとふり返って、気づきあったり、「あれ忘れたらあかんで」と教えあったりしていました。それは、いつもの練習の前半で行っている「演劇のエクササイズ」（あそびやゲームをグループでしている身体表現）を通して、お互いに得意・不得意、弱み・強味を知りあっているからだと思います。

帰るとき、子どもたちがキラキラ、いい顔をしていましたね！

相談ルームのご案内

子育てや学校生活・卒業後の進路等で
困ったこと、気になることがあれば
声をかけてください！

相談スタッフ



かんちゃん (かんちゃんの小さな家代表
：社会福祉士)

まりこさん (親子をつなぐ学びの
スペース・リレート代表：京都市)

5月23日(日) 13:00~17:30

6月23日(水) 13:00~17:30

◇定例日以外は、個別に相談に応じます。
◇保護者・支援の方の相談も可(要予約)
◇事前のお問い合わせ先 (かんちゃんの
小さな家：携帯090-3708-3315)

学びのご案内

子ども支援学習会

第40回学習会 5月23日(日)

第41回学習会 7月17日(土)

(いずれも会場・時間は同じです)

◇会場 かんちゃんの小さな家

◇時間 10:00~12:00

◇事前の申し込みが必要です

「かんちゃんの小さな家 友の会」

2021年度も

よろしくお願いします

個人会員 1口2,500円・団体会員 1口10,000円

友の会・活動支援カンパの振込口座

振込先銀行 滋賀銀行 安土支店

口座種別 普通 口座番号 403489

口座名称 かんちゃんの小さな家

代表 佐子 完十郎

※次号「第17号」は、10月後半の発行予定です！

♥「かんちゃんの小さな家 ホームページ」

<https://kancyan-house.com/>

交流会のご案内



第52回かんちゃんホットルーム

5月 29日(土)

◇10:30~12:15

◇会場 安土コミュニティセンター

◇参加費：子ども100円・おとな300円

エチオピアで小学校の先生をされていた桂武邦
さんの「楽しいワークショップの世界」へ♪
エチオピアのことば・食べ物や小学校のお話、
ダンスの動画、木の板とヘアピンでカリンバと
いう楽器を作る・・・等を予定しています！

「4ページの「かんちゃんホットルーム 〇×クイズ」の答え」

第1問 × 正解は①(パンを作りました。)↓

第2問 × 正解は③

第3問 × 正解はインドネシア

第4問 ○(スープは、
ミネストローネ)

第5問 ○(心の休まる居場所の
イメージ、夜の家庭の明かり、他)



せせらぎ (編集後記)

♥5月5日「こどもの日」、今年は特に2つのことを
感じています。ひとつは、昨年に続くコロナ禍の
「こどもの日」ということ。もう一つは、1951
年5月5日に「児童憲章」が定められて、ちょうど
70年目の「こどもの日」ということです。♥「児
童は、人として尊ばれる」「児童は、社会の一員とし
て重んぜられる。」「児童は、よい環境の中で育てら
れる。」・・・今年は、この「憲章」の理念と今日の
子どもをとり巻く「環境」とを、重ねあわせて問い
返す「日」でありたいと思います。♥子どもが描く
夢・自由な思い・活動が抑えられ、息苦しさをさま
ざまな形で表出する子どもたち。また、ともすれば
「よい子」を演じさせられていく。今、そのなかで、
「多文化・多世代な居場所」の存在と活動の工夫が
求められています。(か)



ホットフィールド 子ども・若者支援 ヒューマンネット

かんちゃんの小さな家

〒521-1351 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺956-2

携帯 090-3708-3315 (代表 佐子) FAX 0748-46-3283

e-mail srmq61299@nike.eonet.ne.jp

